

いなさの風

No.18

令和6年 11月11日

〒852-8011 TEL095-861-2650

長崎市稲佐町11番1号

長崎市立稲佐小学校長

岡田 政宏



学校教育目標 **たくましく未来を切り拓く子どもの育成**
「なりたい自分になる」いなさっ子の**学びの多様化**に応える

トップバッターは、11月14日の小音会で映画パイルレーツ・オブ・カリビアン

劇と大人顔負けのプレゼンで発表しました。特別ゲストの淵中学校吹奏楽部は、稲佐小学校歌を演奏し、元気な子どもたちの大合唱と共に誇らしげに体育館に響き渡っていました。迫力満点の長崎大学「突風」の演舞は、仲間と一体となる楽しさを教えてもらいました。詳しくは動画で！

11月10日の日曜日、二年ぶりに本校体育館でどんぐりフェスティバルが開催され、多くの保護者や来賓をお迎えして、各学年の出し物やゲスト出演の団体の演技で大いに盛り上がりました。

どんぐりフェスティバル

「よんぱん」と「吹奏楽」のゲスト出演も

どんぐりフェスティバルダイジェスト(サイネージ用)



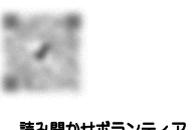
5年生「平和は稲佐から〜花いっぱい 笑顔いっぱい 夢いっぱい」より

注) BGMが流れます ※ホームページ等では公開しません。

読書の秋 稲佐小読書月間(10/28~11/31)はしまる

気候もやっと涼しくなり、読書にぴったりの環境となっております。4月から10月末までの間の貸出冊数の合計は14733冊で、一人あたり平均62冊ほどとなっております。学年別にみると、1生が平均97.6冊でトップ、次いで4年生が83冊と健闘、3位は2年生の74.9冊でした。読書王は、4年生の〇〇〇〇〇〇さんで305冊！すごいですね。この後も図書館を舞台にした楽しい企画が続きます。読書は、知識や感性、読解力が身につくととされていきますが、何より子どもたちの

2年生 生活集会のようなす



読み聞かせボランティア ドラボケさんの活動の様子

人生がますます豊かでありたいものとなるよう、本を手にとる習慣はぜひ身に付けて小学校を卒業してほしいと思います。
【図書室企画】
・本の贈り物 (11/11~11/22)
・図書館総選挙 (11/18~11/27)
・返却パズル (11/25~11/29)

先生

No.17



今回は、図書館司書の〇〇〇〇(〇〇〇〇〇〇)先生です。以前お勤めされていたところで、お子さんと本についての講演を聴く機会があり、その時に司書の仕事に強くひかれるところがあり、すぐに司書資格の勉強を始めたとのこと。熱中していることは、息子さん娘さんと一緒に、こここ遊びで壮大なストーリーを作り上げる。趣味はロックバンドのライブに行くことだそうですが、最近は一ツ

ユーブで我慢しているそうです。学校のご真ん中にある素敵な図書室の担任として、いつも温かく子どもたちをお出迎え。本のリクエストをどんどん教えてほしいそうですよ。

乙女座

神は細部に宿る

〇〇先生

6万円分の学校駐車料金納付書が届き、即日入金しました。実は、平成20年から、長崎市立の学校に勤務する教職員は、学校の敷地に家用車を駐車するために毎月5千円(地区により料金が違ふ学校あり)を長崎市に支払っているのです。県内の他の自治体ではあまり聞いたことがないこのシステム。集金したお金はどうなるのかというと、教育基金として積み立てられ、子どもたちのより良い教育活動のために使われています。これまで財源として使われた物には、各教室の壁に設置した扇風機(今は主にエアコンを使っています)、玄関の防犯カメラ、トイレの洋式化、熱中症計購入などがあります。今年度支出されたものとしては、子どもたちが使っているクロームブックのクラウドフィルタリング使用料(約930万円)、平和教育関連(約1000万円)、キャリア教育関連(約3000万円)、そして給食食材等調達費(約1000万円)など合計すると、1年間で、約1億円。市の施設内の駐車場利用を、目的外使用として認める代わりに、学校だけでなく長崎市のすべての施設において料金を徴収しています。まあ、私の行政勤務時代は、月2万円の間駐車場を借りていたもので、75%オフのディスカウント価格なのですが。

ケセラセラ

